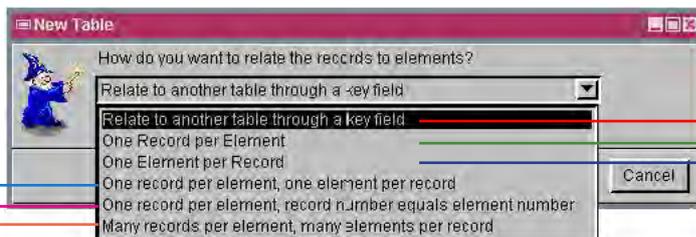


# アタッチメントタイプ

ご存知でしたか?... データベースのアタッチメントタイプを使って、レコードを要素に関連づける時の制限を指定できます。

アタッチメントタイプによって...

- 要素とレコード間の関係を設定します。
- オブジェクトのマージ、抜き出しその他の操作の際のテーブルの挙動を指定できます。
- 要素にアタッチできるレコード数を指定します。



**No Restriction (レコード対要素が複数対複数 (制限なし))**  
1つの要素に複数のレコードをアタッチできます。1つのレコードは複数の要素にアタッチできます。

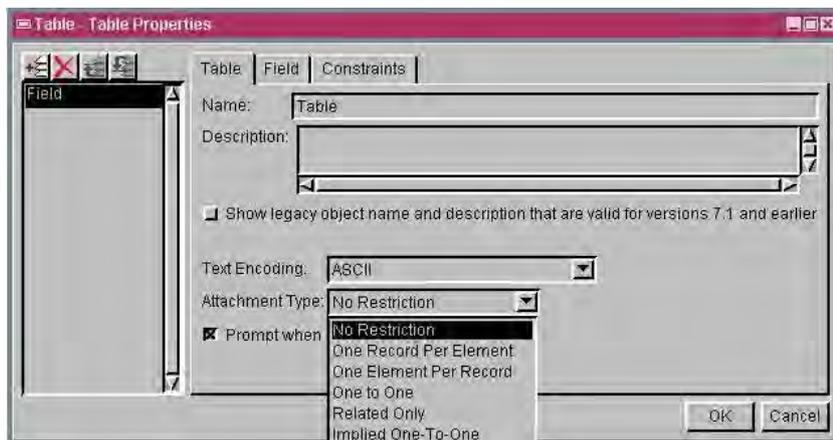
**Implied One-to-One (要素ごと1つのレコード、レコード数と要素数が等しい (暗示的 1対1))**  
全ての要素にはレコードが1つずつアタッチされます。レコード数は内部要素の数と同じになります。

**One to One (要素ごと1つのレコード、レコードごと1つの要素 (1対1))**  
どのレコードも1つの要素にしかアタッチできません。どの要素も一つのレコードしかアタッチできません。

**One Element Per Record (レコードにつき要素は1つ)**  
レコードは1つの要素にしかアタッチできません。ただし、1つの要素に複数のレコードをアタッチすることは可能です。

**One Record Per Element (要素につきレコードは1つ)**  
1つの要素に複数のレコードをアタッチできません。ただし、1つのレコードを複数の要素にアタッチすることは可能です。

**Related Only (キーフィールドを経由して別のテーブルにリレートする)**  
レコードは、他のテーブルと共有するキーフィールドの値を経由して要素と関連付けられます。



アタッチメントタイプを指定する方法

- データベース作成ウィザードのプロンプトに従って、オプションメニューからアタッチメントタイプを選択します。または、
- データベーステーブルを表示している時、[テーブル (Table)] メニューの [プロパティ (Properties)] から選択します。
- <テーブルプロパティ (Table Properties)> ウィンドウの [テーブル] タブをクリックします。
- オプションメニューから適切なアタッチメントタイプを選びます。

さらに知りたいことがあれば...

以下の入門書をご覧ください：  
**地理属性の管理**  
**(Managing Geoattributes)**

(翻訳) 株式会社 オープン GIS  
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14  
紀伊国屋ビル 1F  
Tel: (03)3623-2851  
Fax: (03)3623-3025  
E-mail: info@opengis.co.jp

